

平成26年政策評価書

千葉県警察重点目標	地域の犯罪情勢に即した犯罪抑止対策と子供・女性・高齢者を守る取組の推進
施策	地域の実態に即した積極的な街頭活動等の推進
施策目標	地域に密着した活動の推進
施策設定の背景	<p>刑法犯認知件数は減少し続けているものの、県民の体感治安には向上が見られないことから、地域の犯罪発生状況等に応じた検挙活動を推進する必要があります。</p> <p>また、地域住民の意見・要望等を的確に把握した上で、治安上の問題を解決するための活動を推進するほか、各種情報の提供や移動交番車を活用した効果的な活動を推進し、安全で安心して暮らせる地域社会の実現を目指します。</p>
実施項目 1	犯罪発生状況に応じた犯罪検挙活動の推進
推進結果 1	地域の犯罪発生状況に応じ、犯罪が多発する時間帯及び地域を重点としたパトロール活動や不審者等に対する職務質問を実施するなど、犯罪検挙活動を推進しました。
実施項目 2	住民が解決を要望する治安上の問題を組織的に解決する活動の推進
推進結果 2	地域住民が解決を要望する犯罪抑止、交通事故防止、少年い集等治安上の問題を的確に把握し、自治体、関係機関・団体及び地域住民と一体となった各種対策を推進して問題の早期解決に取り組みました。
実施項目 3	住民の安心感の醸成等に役立つ各種情報提供の推進
推進結果 3	交番や駐在所ごとに、管内の各種情勢や住民の意見、要望を的確に把握し、地域の実態に即した適時、適切な情報提供に努めました。
実施項目 4	地域住民の「安全・安心」に配慮した移動交番車の効果的活用
推進結果 4	交番設置要望地域等における移動交番の開設や犯罪多発地域におけるパトロール等のほか、防犯・交通安全講話や子どもの見守り活動等を実施して、地域住民等の治安に対する不安の解消を図りました。
実績（成果）	<p>1 犯罪発生状況に応じた犯罪検挙活動の推進 地域警察官による総検挙人員10,522人 (うち、刑法犯8,753人・特別法犯1,769人)</p> <p>2 問題解決活動の実施状況 新規設定件数141件 解決件数55件</p> <p>3 ミニ広報紙の発行状況 ミニ広報紙発行回数5,801回 交番速報発行回数329回</p>

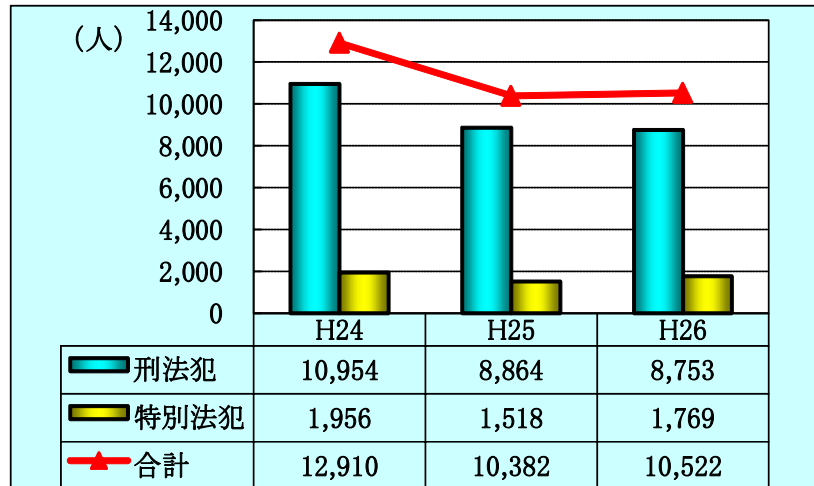
(うち、移動交番だより 514回 移動交番速報 187回)
 4 移動交番による防犯・交通安全講話及び住民との合同パトロール実施状況

防犯・交通安全講話 6,606回

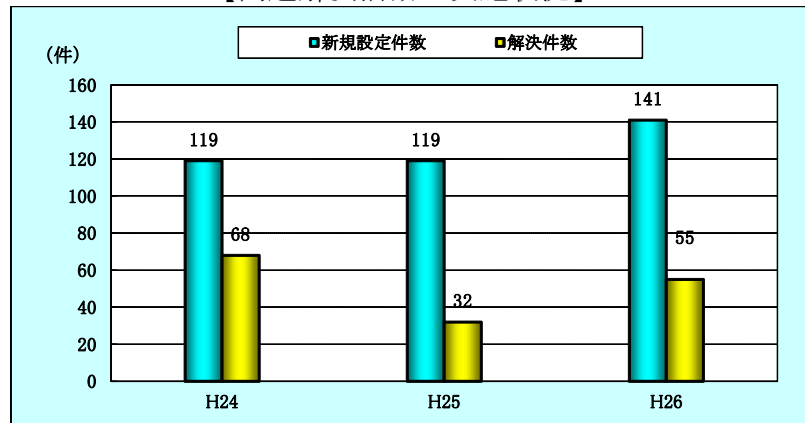
住民との合同パトロール 1,857回

実績（成果）指標

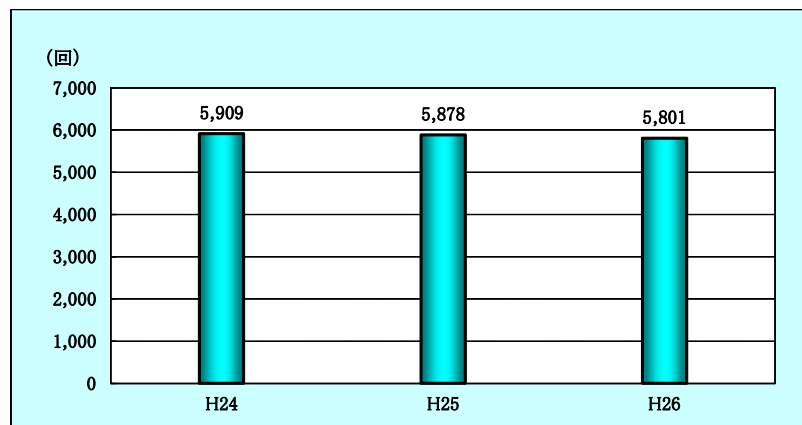
【地域警察官の刑法犯・特別法犯検挙人員】



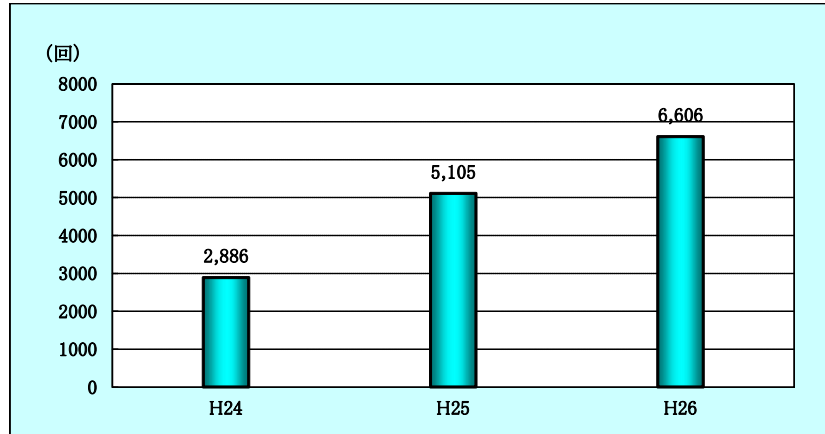
【問題解決活動の実施状況】



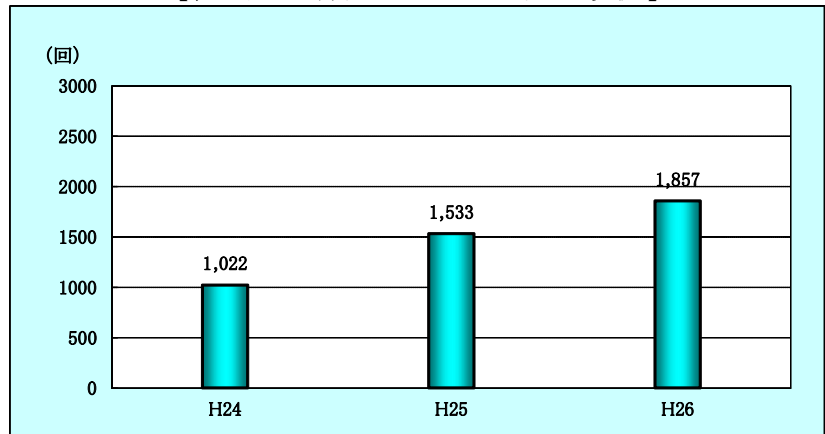
【ミニ広報紙の発行状況】



【移動交番による防犯・交通安全講話実施状況】

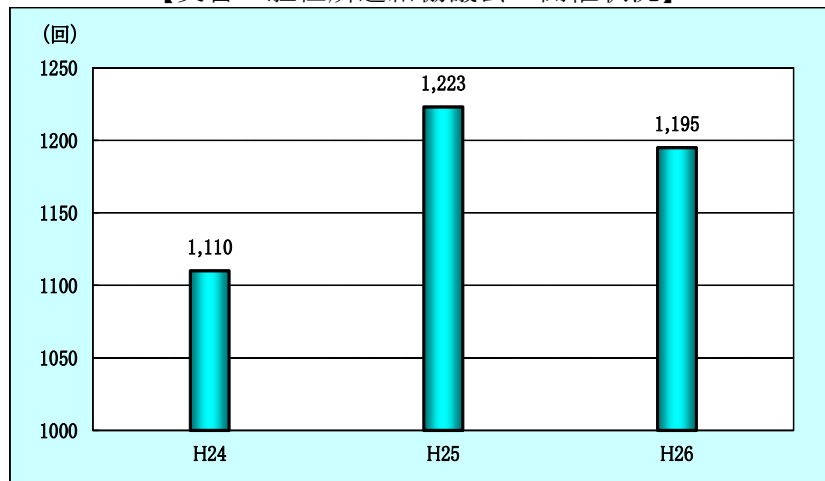


【住民との合同パトロール実施状況】



参 考 指 標

【交番・駐在所連絡協議会の開催状況】



効

果

住民の身近で発生する各種犯罪の検挙や住民が解決を要望する治安上の問題への組織的な解決、さらには、事件・事故に関する交番速報等のタイムリーな発行、移動交番車による防犯・交通安全講話や子供の見守り活動等の実施により地域住民の安心感の醸成が図られてきています。

また、平成25年11月6日から千葉市、市川市のコンビニエン

	<p>ストア2店舗に防犯ボックスを設置し、運用した結果、周辺地域における侵入窃盗の大幅な減少、防犯ボランティア団体による自主防犯活動の活性化、住民の体感治安が向上するなどの効果が現れてきています。</p>
<p>今後の課題及び方針</p>	<p>県民の身近で発生する犯罪検挙活動の更なる推進を図り、体感治安の向上に努める必要があります。その上で、要望把握活動、問題解決活動、情報発信活動を活発に実施するほか、移動交番車の効果的運用や防犯ボックスの設置拡大を図るなどして、地域に密着した活動を推進し、安全で安心して暮らせる地域社会の実現を目指します。</p>
<p>施策主管課 政策評価担当課</p>	<p>地域部地域課 地域部地域課</p>